



国内外で麻疹（はしか）患者が増加しています。

世界各地で麻疹（はしか）が流行しています。世界保健機関（WHO）によると、R5 年は 30 万人以上の感染が報告されています。新型コロナウイルス感染症流行期に、ワクチン接種の機会を逃したことが原因とみられています。

国内の患者は、R4 年は 6 人に対し、R5 年には 28 人に増加し 4 倍以上となりました。また、今年に入り県外で 2 名の感染者が確認されています。

しゅうしょくましん
～修飾麻疹に注意～

ワクチンの接種歴があっても、
麻疹に罹患することがあります！

近年、麻疹・風疹の罹患者が激減し、ワクチン接種後に病原体にさらされなくなりました。そのため、ワクチンを接種していても**抗体が低下**することがあります。

修飾麻疹とは

不完全な免疫を持った状態で、麻疹ウイルスに感染した場合、軽症の不全型麻疹を発症することがあります。潜伏期は延長しますが、高熱やコプリック斑といった典型的な症状が出現せず、発疹も急速に出現しても融合しないことが多いです。そのため、風疹など他の発疹性疾患と誤診されることがあります。

感染力は弱いですが、周囲の人への感染源になります。

- ・医療・教育関係者
- ・海外渡航を計画している方



上記の方は、抗体検査を行い抗体の有無を確認し、予防接種を受けましょう！

国内 報告数の推移



（国内感染症研究所のデータなどに基づく。）

R4～R5年は速報値。R6年は3月時点の暫定値。）

○感染経路：空気感染（飛沫感染）

○潜伏期：10～12日

○主な症状

（※帰国後 2 週間程度は注意しましょう）

- ・高熱 ・全身の発しん
- ・咳 ・鼻水 ・目の充血 など

※肺炎、中耳炎を合併しやすく、1000 人に 1 人の割合で脳炎が発症するとされています。

医療機関・検診機関の皆様へ

麻疹を診断（臨床診断を含む）した場合、直ちに保健所へ届出をお願いします。

悩みごと 総合相談会

3月17日（日）
13時～16時

会場

若狭健康福祉センター

3月 は自殺対策月間です！

（内容）

- 法律に関すること
- こころの健康に関すること
- 生活困窮、自立生活に向けた就労に関すること
- ひきこもり、介護、子育てに関すること
- 発達障がいや依存症に関する相談
- 身近な方を自死で亡くされたことに関する相談 など



※事前予約制 ※相談無料

[発信者]

若狭健康福祉センター
地域保健課

Mail:w-fukusi-c@pref.fukui.lg.jp

TEL:0770-52-1301

FAX:0770-52-1058

若狭健康福祉センターHP

→

